



むろけん RUN

VOL.20

北海道開発局

2015.2.2

～ 室蘭開発建設部の事業や職員の姿を発信 ～

【発行・編集責任者】
 〒051-8524 室蘭市入江町1番地14
 北海道開発局室蘭開発建設部
 広報官 0143-25-7051
 地域振興対策官 0143-25-7053



日高自動車道 初の道路トンネル

～「厚賀トンネル工事」 苫小牧工業高等学校 現場見学会～



「様々な機械や設備を使用して、環境に配慮しながら安全第一で施工しています。」



抗口前での記念撮影

※NATM(ナトム)工法とは、新オーストリア工法とも呼ばれ、掘った部分を素早く吹き付けコンクリートで固め、ロックボルト(岩盤とコンクリートとを固定する特殊なボルト)や支保工(地山おさえるH型钢)で固めながら施工していく工法です。山自体の保持力を利用し、トンネルが崩れるのを防ぎます。

○日高自動車道は、苫小牧市を起点として浦河町に至る予定の延長120kmの高規格幹線道路です。平成23年度までに苫小牧東IC～日高門別IC間の延長45.7kmを供用し、現在、日高門別IC～静内IC(仮称)までの整備を進めています。

○厚賀トンネル(総延長1,239m)は、日高自動車道において初めて着工された道路トンネルです。

○トンネル工法は、NATM工法※の機械掘削方式で、掘削延長1,227m、トンネル断面は幅11.5m、高さ7.6mとなり、高規格道路暫定2車線仕様となっています。



私たちは、「むろけんRUN」に取り組んでいます。

～「むろけんRUN」とは、私たち室蘭開発建設部(むろけん)の姿を知っていただくための取組です。～

★地域の皆さんは、私たち「むろけん」を知っていますか。私たち「むろけん」は、地域(胆振・日高)の元気や地域の安全・安心のために働く組織であり、**3つの姿**を持っている組織です。

★地域が抱える課題が様々に増えていく中、私たち「むろけん」が、その役割を果たしていくためには、地域との連携が不可欠と考えています。

★そのためには、「むろけん」がどんな組織であり、どんな人が、どんな仕事を担っているのか、そして地域とどんな関わりを持っているかなどを積極的に発信していく必要があります。今回は「むろけんRUN」の概要についてご紹介します。

【掲載場所】室蘭開発建設部HPトップページの左側バナー「むろけんRUN」をクリック。アドレス：http://www.mr.hkd.mlit.go.jp/muroken_run/index.html

むろけんの3つの姿

1 生活に不可欠な社会資本を整備するプロ組織

交通・物流ネットワーク

- ・高規格格幹線道路日高自動車道の整備
- ・白鳥大橋、国道の維持管理、長寿命化対策
- ・苫小牧港国際コンテナターミナルの整備 など

安全安心な国土づくり

- ・長寿命化、老朽化対策
- ・防災震災対策事業 など

農水産物の生産性向上

- ・大規模かんがい排水施設の整備
- ・漁港における水産物の衛生管理対策 など

自然環境への配慮

- ・多自然川づくり(鶴川の干潟整備など)
- ・水産協調型の海岸人工リーフの整備 など

日高自動車道 日高門別IC



橋梁点検

国営かんがい排水事業事業
勇払東部(二期)地区



2 災害時にいち早く駆けつけて働く組織

災害支援

- ・リエゾン、TEC-FORCEの派遣
- ・災害対策用機械の派遣及び広域防災フロートの活用 など

各種訓練等の実施

- ・危機管理演習の実施
- ・災害対策用機械の操作訓練等の実施
- ・総合訓練等への参加 など

行政、民間団体との連携

- ・行政機関との水防、道路、防災に関する連絡協議会
- ・室建施設の一時避難所としての活用
- ・民間団体、民間企業との各種協定 など



リエゾン派遣(室蘭市)



災害対策機械の操作訓練

3 国の出先機関として、国、自治体、民間団体等との幅広いネットワークを持つ組織

行政機関

- ・国の機関との連携・協働
- ・地方自治体との連携・協働 など

教育研究機関

- ・教育機関との包括連携協力
- ・研究機関との技術支援、情報共有 など

民間団体等

- ・民間団体、企業との意見交換
- ・市民グループとの意見交換 など



室工大との包括連携協定による意見交換



地域づくり連携会議

取組例

◆広報誌「むろけんRUN」の発行

- ▶むろけんの事業や職員の姿を発信

◆ホームページを活用して発信

- ▶トップページで職員の活動写真をフラッシュ動画で掲載するなど、むろけんの活動状況を報告
- ▶地域の取組と開発事業の関わりを紹介 など

◆外部機関との様々な機会を活用して発信

- ▶マスコミを通じて
- ▶自治体、民間団体などとの意見交換を通じて

◆その他むろけんのツールを活用して発信

- ▶出前講座
- ▶現場見学会、講習会
- ▶各種パネル展 など

◆新たに「むろけんRUN」のロゴマークを作成



- ▶ロゴマークは、社会資本の整備や災害発生時など、むろけんの職員が胆振・日高管内を駆け巡る姿をイメージしています。
- ▶今回の紙面から使用しています。